

令和2年7月改定

ご利用者の皆様へ

新型コロナウイルス感染予防対策 政府「緊急事態宣言」を受けて

(有) 東典礼 本社・斎場

日頃より当社を御愛顧いただき感謝申し上げます。

表題の件につきまして、当社におきましてはしばらくの間、下記の通りとさせていただきます。

当社の取り組み項目別

従業員

- ・マスク着用を基本とします
- ・頻繁な手洗い、うがい、手指消毒
- ・状況に応じての非接触の検温の実施

事務所・斎場

・トイレ、手すり、エレベーターのボタン、ドアノブ、椅子等の他、親族室内の各所などは、アルコール又は次亜塩素酸水等を使用しての除菌清掃

・寝台車、その他車両内部も上記同様

・手指消毒用アルコールの設置（ハンドクリーム併設）

・念のため、事務所は常に「次亜塩素酸水」の噴霧（超音波加湿器使用）。

※当社の次亜塩素酸水は生成器（コアクリーン25）で毎日生成しているものを使用しています。

※次亜塩素酸水の噴霧は、政府で推奨されていないので、現在は中止しています。

葬儀の打ち合わせ

- ・マスク着用を基本とする
- ・適度な間隔を空けての対応を基本とする
- ・扉や窓などを開けて、換気を良くする
- ・状況により、少人数の葬儀の提案を基本とする

故人様に対して

- ・従事者はマスク着用の他、状況により、手袋を着用
- ・直前直後の手指消毒

本社事務所や斎場へお越しの方へ

- ・マスク着用をお願いします（無い場合は、無償で提供）
- ・37.5℃以上の発熱の方は来社出来ません
- ・過去2週間以内に海外から帰国された方は来社（来場）をご遠慮ください

葬儀式中

- ・状況により、扉や窓などを開けて、換気を良くする
- ・従事者（スタッフ等）はマスク着用

故人が入居していた（近隣）施設の皆様へ

故人を当社斎場でご安置の場合、忙しい合間をぬっての故人との御面会をしていただき、誠にありがとうございます（線香を手向ける、合掌礼拝など）。しかしながら、現在のこの状況下の中では、それもままならぬことと存じます。皆様の御面会に来られるお気持ちは、十分に故人や家族には伝わっているとは思いますので、慎重な行動をお願いいたします（御面会のご希望の場合、御連絡を頂ければ対応可能です）。



< 館内 入り口 (非接触検温計有り) >



< 2階 エレベーター出口 >



< 事務所内 (事務所出入口) >

「次亜塩素酸水」を使って モノのウイルス対策をする場合の 注意事項 アルコールとは使い方が違います

拭き掃除には、有効塩素濃度80ppm以上のものを使いましょう

※ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム等の粉末を水に溶かしたものをを使う場合、有効塩素濃度100ppm以上のものを使いましょう。
※その他の製法によるものは、製法によらず、必要な有効塩素濃度は同じです。

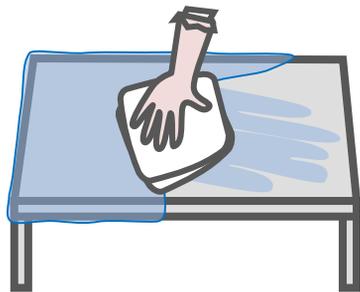
①汚れをあらかじめ 落としておく

目に見える汚れはしっかり落としておきましょう。

元の汚れがひどい場合などは、有効塩素濃度200ppm以上のものを使うことが望ましいです。

②十分な量の次亜塩素酸水で 表面をヒタヒタに濡らす

アルコールのように少量をかけるだけでは効きません。



③少し時間をおき（20秒以上）、 きれいな布やペーパーで拭き取る

安全上の注意

- 製品に記載された使用上の注意を正しく守ってください。
- 希釈用の製品は正しく希釈して使いましょう。
- 酸と混ぜたり、塩素系漂白剤と混ぜたりすると、塩素が発生する危険があります。（また、開栓時は、塩素が既に発生している可能性に注意してください。）
- 人が吸入しないように注意してください。人がいる場所で空間噴霧すると吸入する恐れがあります。
- 濃度が高いものを使う場合、直接手をふれず、ゴム手袋などを着用してください。

効果的に使うためのポイント

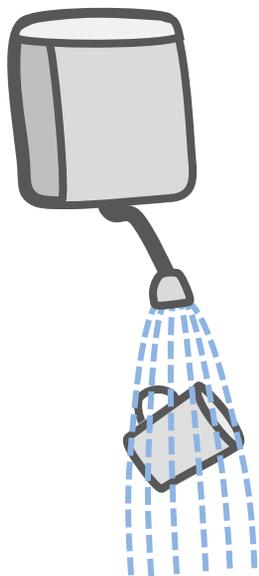
- 使用の際は、酸性度・有効塩素濃度や使用期限等を確認しましょう。
- 有機物に弱いため、汚れを落としてから使用してください。
- 空気中の浮遊ウイルスの対策には、消毒剤の空間噴霧ではなく、換気が有効です。

新型コロナウイルスに有効な
消毒・除菌方法一覧はこちら。



本資料は、2020年6月26日現在の知見に基づいて作成されたものです。修正されることがあります。

流水で掛け流す場合、有効塩素濃度 35 ppm 以上のものを使いましょう



① 汚れをあらかじめ落とししておく

目に見える汚れはしっかり落としおきましょう。

② 次亜塩素酸水の流水で、消毒したいモノに20秒以上掛け流す

次亜塩素酸水の生成装置から直接、流水掛け流しを行ってください。

アルコールのように少量をかけるだけでは効きません。

③ 表面に残らないよう、きれいな布やペーパーで拭き取る

次亜塩素酸水を購入・使用するときのポイント

- 製品に、使用方法、有効成分（有効塩素濃度）、酸性度（pH）、使用期限の表示があることを確認しましょう。
- 紫外線で次亜塩素酸が分解されるため、遮光性の容器に入れるとともに、冷暗所で保管してください。
- 塩素系漂白剤等に用いられている次亜塩素酸ナトリウムは、別物です。人体への刺激性が強いため、間違えないよう表示を確認しましょう。
- ご家庭等で次亜塩素酸水を自作すると、塩素が発生する可能性があり、危険です。

※新型コロナウイルスに、次亜塩素酸水を20秒反応させたところ、35ppm以上（ジクロロイソシアヌル酸ナトリウムは100ppm以上）で、有効性が確認されました。詳細はNITEウェブサイトをご覧ください。<https://www.nite.go.jp/information/koronataisaku20200522.html>
なお、本評価作業は対象物と接触させて消毒する場合の効果を評価したものです。手指等への影響、空間噴霧の有効性・安全性は評価していません。

※本資料では、「次亜塩素酸水」は「次亜塩素酸を主成分とする酸性の溶液」を指しています。
電気分解によって生成された「電解型次亜塩素酸水」と、次亜塩素酸ナトリウムのpH調整やイオン交換、ジクロロイソシアヌル酸ナトリウムの水溶などによって作られた「非電解型次亜塩素酸水」の両方を含むものです。

※人体に付着したウイルスの消毒・除去や、感染の予防・治療を目的とする場合は、医薬品又は医薬部外品としての承認が必要です。現時点において「空間噴霧用の消毒剤」として承認が得られた製品は存在しません。

本資料は、家庭やオフィス、店舗などにおいて、次亜塩素酸水を新型コロナウイルス対策に用いる場合の使用方法をまとめたものです。薬機法、食品衛生法等に基づいて使用する場合は、各法令に従ってください。